

フリック株式会社

Fun to Find for Windows

このマニュアルはスマートグラス AR100/DE100専用です。

一般のWindowsパソコンにインストールした場合は一部操作が異なります。

Microsoft Surface Pro X等はWindowsタブレット専用マニュアルをご用意しております。

ユーザーマニュアル

目次

1-	概要.....	2
	1) 利用環境について	2
2-	各メニュー操作方法	5
	1) アプリケーションの起動方法.....	5
	2) 利用前の設定	6
	3) リスト選択.....	9
	4) ピッキング処理	13
	5) 棚卸処理.....	17
	6) 注意事項.....	20
3-	Q&A 集.....	22
	1) デモ用アカウントユーザーの自動サインイン設定解除方法	22
	2) AR100 のボタン設定.....	23
	3) DE100 のボタン設定.....	25
	4) コード読取り時カメラ画像がでない場合	26
	5) コード読取り画面が小さく表示される場合	28
4-	コードサンプル.....	31
	1) カメレオンコード	31
	2) QR コード	32
	3) JAN コード(7 桁)	33

概要

1) ご利用環境につきまして

1- 概要

本書は、ピッキングアプリ Fun to Find の事前設定を記載した取扱説明書です。

1) 利用環境について

ピッキングアプリ Fun to Find の動作環境は以下の通りです。

ハードウェア		詳細
スマートグラス	ディスプレイ	nHD(640×360)もしくは 12800×720
	カメラ有効画素数	500 万画素 以上を推奨
モバイル PC	OS	Windows10 Pro64bit
	容量	128GB 以上を推奨
	PC 本体メモリ	4GB 以上
推奨機種	dynabook 社製	インテリジェントビューアーAR100
		DynaEdge DE100

上記ハードウェアには以下のアプリケーションがインストールされています。

ソフトウェア		詳細
Fun to Find デジタルピッキング アプリケーション	利用可能コード	カメレオンコート® ※1 QR コード® ※2 一次元バーコード:JAN コード ※3
	データ保存形式	CSV 形式 ※4
	データ読取件数	1 ファイルあたり 5,000 件までを推奨 ※5
遠隔支援 アプリケーション	dynabook 社製	現場作業映像の共有、音声通話機能アプリケーション
		Vision DE Suite ※6

※1 カメレオンコード®は株式会社シフトの登録商標です。

※2 QR コード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。桁数が 16 桁までのコードに限ります。

※3 専用リーダーが別途必要です。製品の互換性の問題によりご利用できない場合もございます。

桁数が 16 桁までの JAN コードに限ります。

※4 Shift-JIS 形式で保存してください。データの保存先は利用中 PC 内や自社サーバーなど任意に選択できます。

※5 5,000 件を超えたデータも読み込み可能ですが、動作が遅くなる場合がございます。

※6 ご利用には Skype for Business のユーザーID が必要です。ID 取得はご利用企業様にて実施して頂く事になります。

以下はアプリケーションを動作させる為に必要なソフトウェアでインストール済みです。

No.	ソフトウェア名称
1	Microsoft Visual C++
2	dynaEdge AR100 Configuration Service SDK
3	dynaEdge Configuration Utility
4	AR100 Resolution Changer
5	dynaEdge Button Service

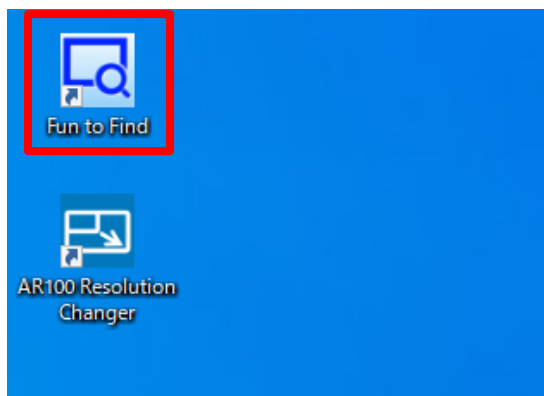
各メニュー操作方法

- 1) アプリケーションの起動方法
- 2) 利用前の設定
- 3) リスト選択
- 4) ピッキング処理
- 5) 棚卸処理
- 6) 注意事項

2- 各メニュー操作方法

1) アプリケーションの起動方法

デスクトップ画面の Fun to Find アイコンをクリックします。



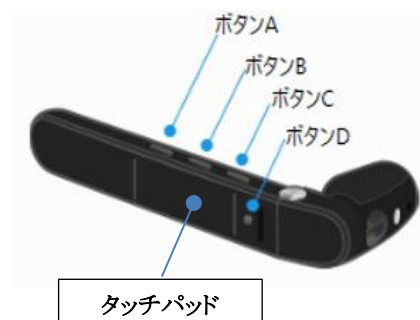
2) 利用前の設定

アプリを起動後、各種設定画面を選択します。



Fun to Find 画面

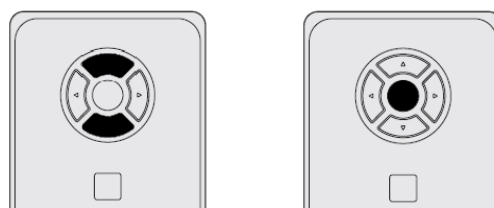
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

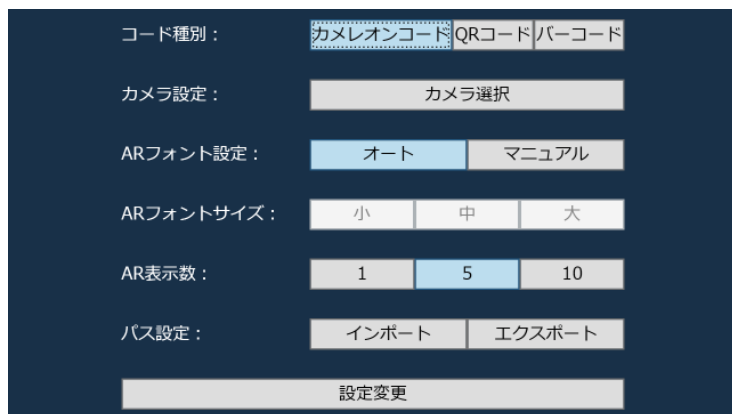
DE100 ボタン操作



上下で画面選択

真ん中ボタンで決定

アプリを起動後、各種設定画面を選択します。



Fun to Find 画面

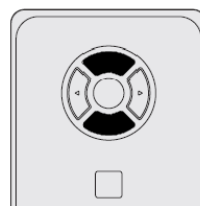
AR100 ボタン操作



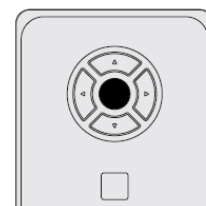
ボタン A/C で項目選択

ボタン B で決定

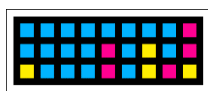
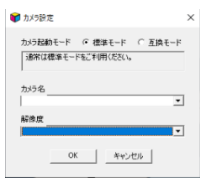
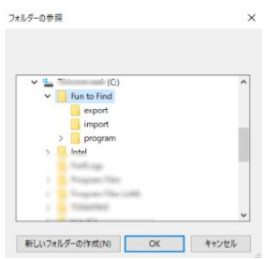
DE100 ボタン操作



上下で項目選択



真ん中ボタンで決定

項目	説明	備考
コード種別	読取りするコードを選択します。	読取り可能桁数:16 桁以内
	カメレオンコード	 フリック社から提供されたもののみ 読取り可能/数字のみ
	QR コード	 一般的な QR コードの読み取りが可能 /英数文字
	バーコード	 JAN コードのみ読取り可能/数字のみ ※他の 1 次元バーコードは改造が必要
カメラ設定	接続されているカメラの解像度を設定します。	 1920×1080 を使用
AR フォント設定	カメラ画面上で AR 表示する文字の大きさです。	初期値:オート
AR フォントサイズ	AR フォント設定でマニュアル選択した場合に設定します。	大/中/小のいずれか1つを選択可能
AR 表示数	カメラ画面上で同時表示可能な AR 数を設定します。	1/5/10のいずれか1つを選択可能
パス設定	リストのインポート先とエクスポート先を設定します。	
	インポート エクスポート	 任意のフォルダを指定可能

3) リスト選択

ピッキングや棚卸を行うリストを読み込む為、リスト選択画面を表示、選択します。



Fun to Find 画面

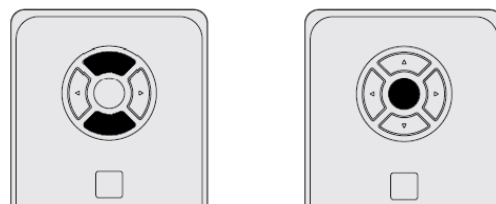
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



上下で画面選択

真ん中ボタンで決定

Tips

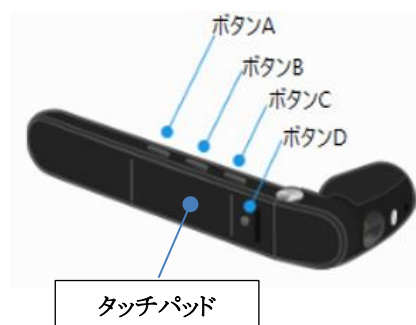
ファイルは事前に作成が必要です。必要な項目名やデータの入力制限につきましては本資料の「CSV の記載例」を参照してください。

インポート画面を表示、選択します。



Fun to Find 画面

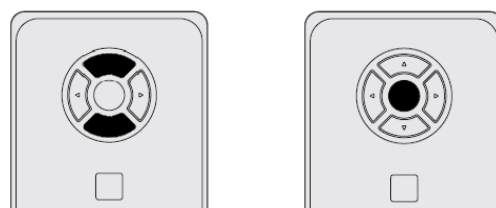
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



上下で画面選択

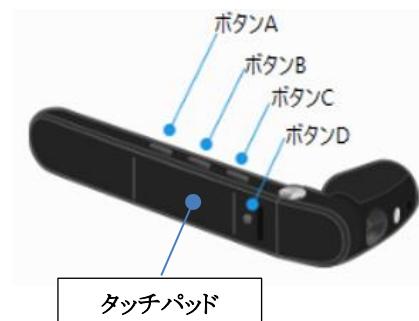
真ん中ボタンで決定

インポートするファイルを選択します。

名前	更新日時	サイズ
インポートテスト.csv	2020/03/17 10:35	1 KB

Fun to Find 画面

AR100 ボタン操作

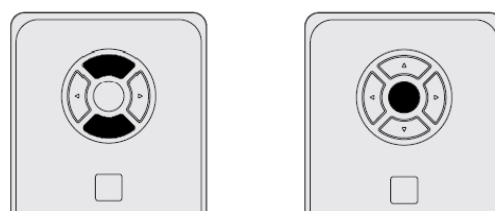


ボタン A/C でファイル選択 ボタン B で決定

<リスト作成時の各項目への入力制限>

項目名	説明
コード番号	英数字、16桁以内
場所	英数字、10文字以内
AR 表示情報	120文字以内
個数	数字、5桁以内

DE100 ボタン操作



上下でファイル選択 真ん中ボタンで決定

<CSV の記載例>

※1行目は項目名を登録します。又、日時や作業者はインポートファイルには不要です。

```
コード番号,場所,AR 表示情報,個数,日時,作業者
0000001,MHA001,M3 ネジ,10,,
0000002,MHA001,10kΩ 抵抗,3,,
0000003,MHA001,1μ コンデンサー,5,,
0000004,MHA002,プラスドライバー,1,,
0000005,MHA002,マイナスドライバー,00
```

インポート画面を表示、選択します。



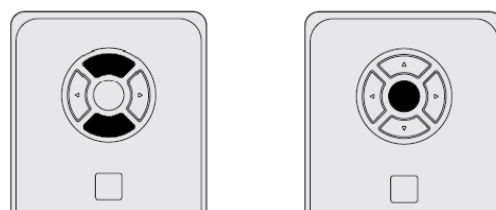
Fun to Find 画面

AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択 ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



上下で画面選択

真ん中ボタンで決定

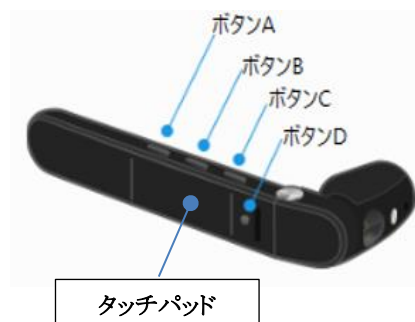
4) ピッキング処理

ピッキング画面を表示、選択します。



Fun to Find 画面

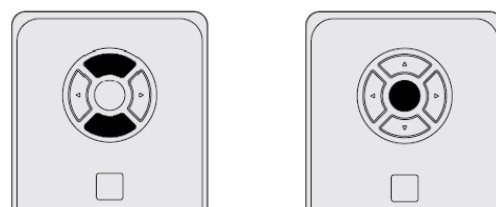
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



上下で画面選択

真ん中ボタンで決定

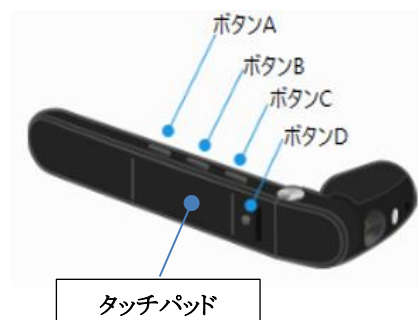
＜カメレオンコードとQRコードの場合＞

ピッキング対象行において選択します。選択されると背景がピンク色になり、もう一度選択すると非選択の背景白色になります。最後にカメラボタンを選択(背景水色)します。

戻る				
コード番号	場所	AR表示情報	個数	完了
0000001	〇〇〇	M3×10mmネジ	10	
0000002	△△△	XXXXXケース	1	
0000003	〇〇〇	〇〇段ボール	5	
0000004	□□□	プラスドライバー	1	
0000005	▲▲▲	マイナスドライバー	99	
0000011	▲▲▲	マイナスドライバー	99	
0000012	▲▲▲	マイナスドライバー	99	
0000013	▲▲▲	マイナスドライバー	99	
0000014	▲▲▲	マイナスドライバー	99	
0000001	〇〇〇	M3×10mmネジ	10	

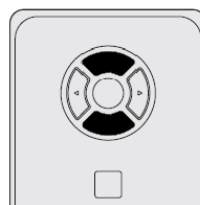
Fun to Find 画面

AR100 ボタン操作

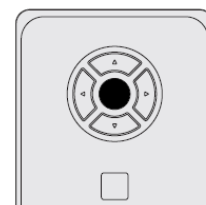


ボタン A/C で画面選択 ボタン B で決定

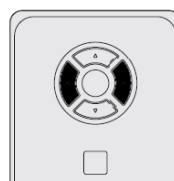
DE100 ボタン操作



上下で項目選択



真ん中ボタンで決定



左右で戻る/
カメラ選択

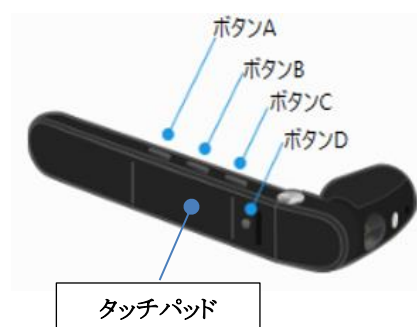
＜1次元コードの場合＞

対象コードがカメラに捕らえられると、緑色の枠と共にリストの内容を AR 表示します。「Save」ボタンを選択すると、読取り情報が保存され、画面が前のリスト画面に戻ります。カメラが捉えたコードには○印が付いています。

0000001				
全 9 件中 1 件完了				
コード番号	場所	AR表示情報	個数	完了
0000001	MHA001	M3ネジ	10	○
0000002	MHA001	10kΩ抵抗	3	
0000003	MHA001	1μコンデンサー	5	
0000004	MHA002	プラスドライバー	1	
0000005	MHA002	マイナスドライバー	99	
0000006	MHA002	M4×10mmネジ	10	
0000007	MHA002	XXXXケース	1	
0000008	MHA002	○○段ボール	5	
0000009	MHA002	ACアダプター	1	

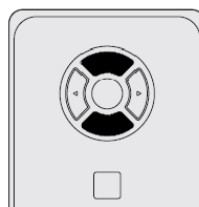
Fun to Find 画面

AR100 ボタン操作

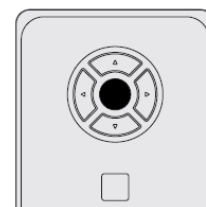


ボタン A/C で Save、ボタン B で決定
Cancel を選択

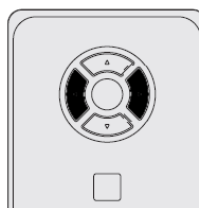
DE100 ボタン操作



上下で戻る/
カメラ選択
もしくは



真ん中ボタンで決定



左右で戻る/
カメラ選択

対象コードがカメラに捕らえられると、緑色の枠と共にリストの内容を AR 表示します。「Save」ボタンを選択すると、読取り情報が保存され、画面が前のリスト画面に戻ります。カメラが捉えたコードには○印が付いています。



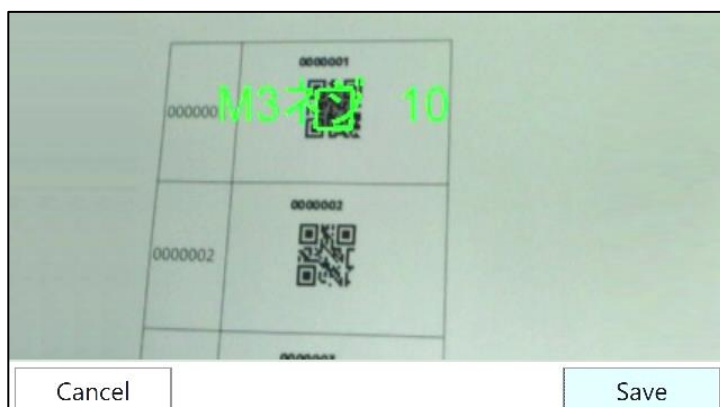
カメレオンコード読取り時画面

AR100 ボタン操作



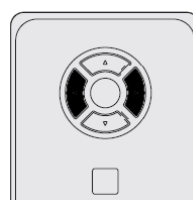
ボタン A/C で Save、
Cancel を選択

ボタン B で決定

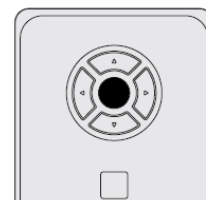


QR コード読取り時画面

DE100 ボタン操作



左右で Save、
Cancel を選択



真ん中ボタンで決定

Tips

カメレオンコードは複数同時認識します。QR コードは 1 コードずつ認識します。
また認識可能距離はコードの大きさや種類により異なります。

5) 棚卸処理

棚卸画面を表示、選択します。



Fun to Find 画面

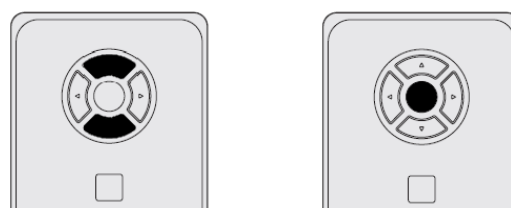
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



上下で画面選択

真ん中ボタンで決定

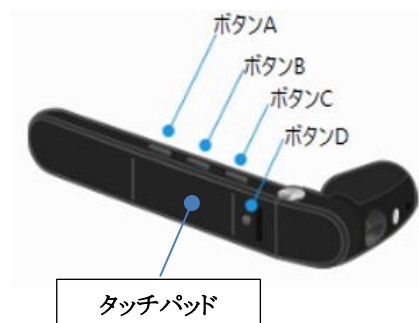
棚卸の場合、読み込んだリスト全てがピッキング対象になる為、選択は不要です。カメラボタンと戻るボタンのみ選択可能です。選択します。

※下図はカメレオンコードや QR コードを選択した場合の画面

全 9 件中 0 件完了				
コード番号	場所	AR表示情報	個数	完了
0000001	MHA001	M3ネジ	10	
0000002	MHA001	10kΩ抵抗	3	
0000003	MHA001	1μコンデンサー	5	
0000004	MHA002	プラスドライバー	1	
0000005	MHA002	マイナスドライバー	99	
0000006	MHA002	M4×10mmネジ	10	
0000007	MHA002	XXXXXケース	1	
0000008	MHA002	〇〇段ボール	5	
0000009	MHA002	ACアダプター	1	

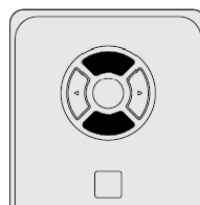
Fun to Find 画面

AR100 ボタン操作

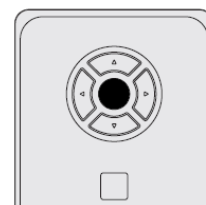


ボタン A/C で画面選択 ボタン B で決定

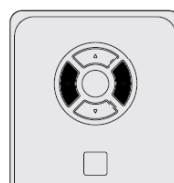
DE100 ボタン操作



上下で戻る/
カメラ選択
もしくは



真ん中ボタンで決定



左右で戻る/
カメラ選択

対象コードがカメラに捕らえられると、緑色の枠と共にリストの内容を AR 表示します。「Save」ボタンを選択すると、読取り情報が保存され、画面が前のリスト画面に戻ります。カメラが捉えたコードには○印が付いています。



コード読取り画面

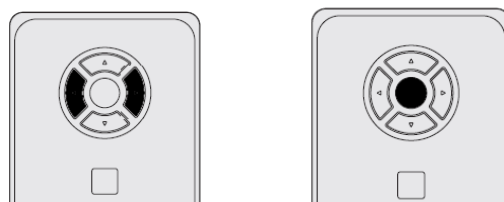
AR100 ボタン操作



ボタン A/C で Save、
Cancel を選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作



左右で Save、
Cancel を選択

真ん中ボタンで決定

Tips

カメレオンコードは複数同時認識します。QR コードは 1 コードずつ認識します。
また認識可能距離は選択したコードにより異なります。

6) 注意事項

1) アプリ起動時にリストを読み込んでください。

読み込まれていない状態でピッキングや棚卸機能にアクセスすると以下の注意画面が表示されます。



Q&A 集

- 1) デモ用アカウントユーザーの自動サインイン設定解除方法
- 2) AR100 のボタン設定
- 3) DE100 のボタン設定
- 4) コード読取り時カメラ画像がでない場合
- 5) コード読取り画面が小さく表示される場合

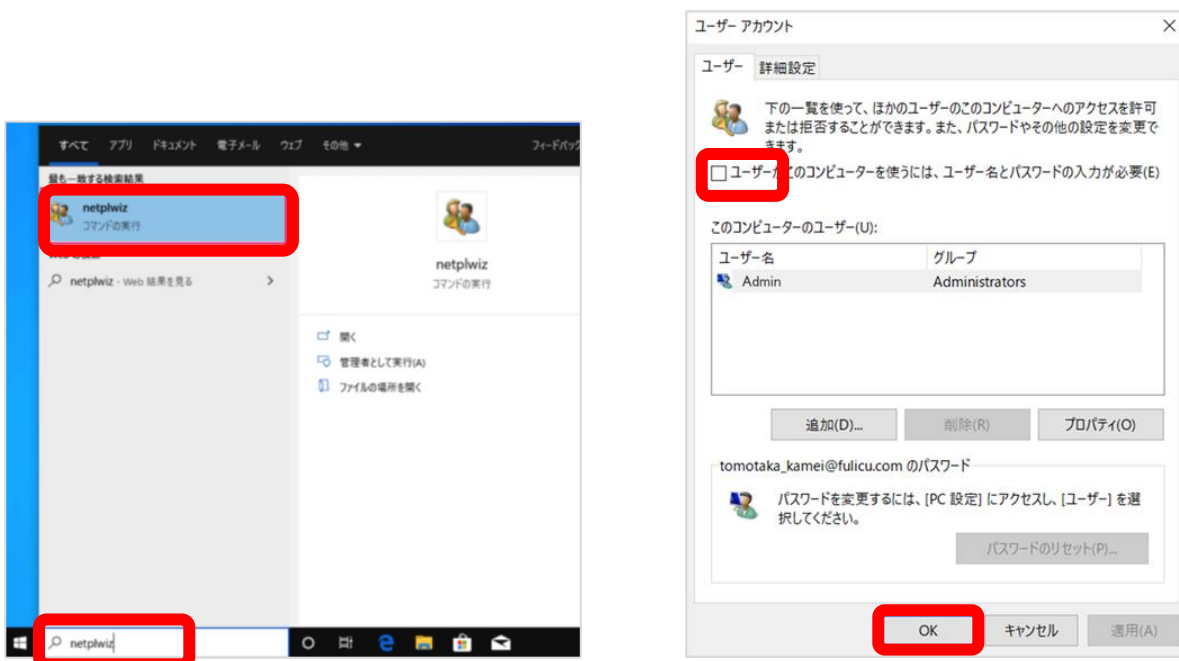
3- Q&A 集

1) デモ用アカウントユーザーの自動サインイン設定解除方法

初期導入時には、デモ用アカウントユーザーの自動サインインの設定がされています。
デスクトップ左下にあるフォームに「netplwiz」と入力します。
その後、「netplwiz コマンドの実行」をクリックします。

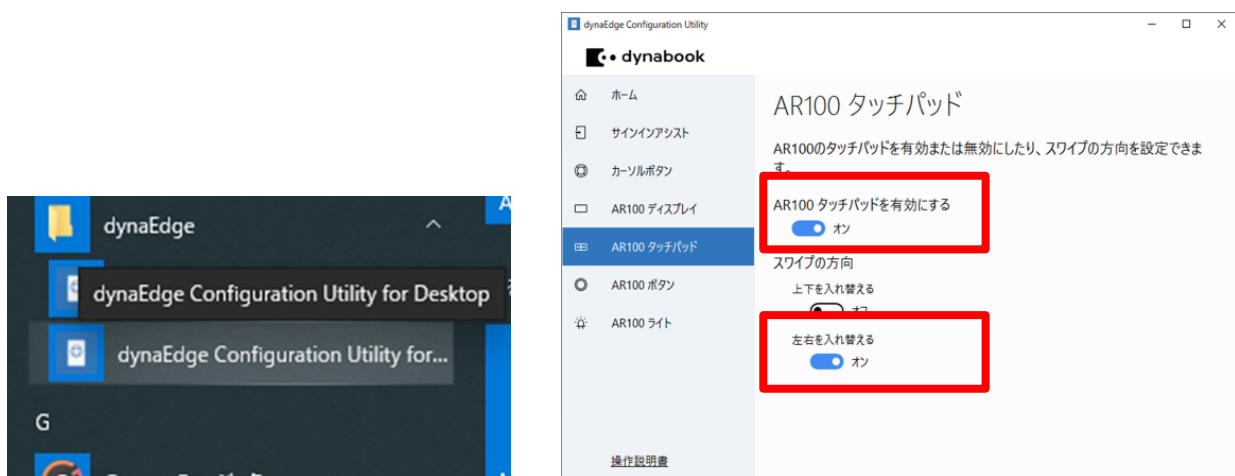
ユーザーアカウント>ユーザータブにある「ユーザーがこのコンピューターを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要」という箇所のチェックを外してください。
その後、「OK」ボタンをクリックします。

デモ用アカウントユーザー名:Admin/パスワード:Admin になります。
注意)このユーザーアカウント名とパスワードは変更しないでください。



注意)他のアカウントユーザーを作成した場合、「ユーザーがこのコンピューターを使うには、ユーザー名とパスワードの入力が必要」という箇所のチェックを入れてください。その後、アカウントを変更して利用してください。

2) AR100 のボタン設定



1. dynaEdge Configuration Utility for Desktop」をクリックします。
2. 「AR100 タッチパッド」をクリックします。
3. タッチパッドを有効にするを「オン」に、
左右を入れ替えるを「オン」にします。その後、「AR100 ボタン」をクリックします。



4. 「コピー」をクリックします。
5. 「プロフィール名」には任意の名称を設定、各項目を上記の通り設定し、「OK」をクリックします。

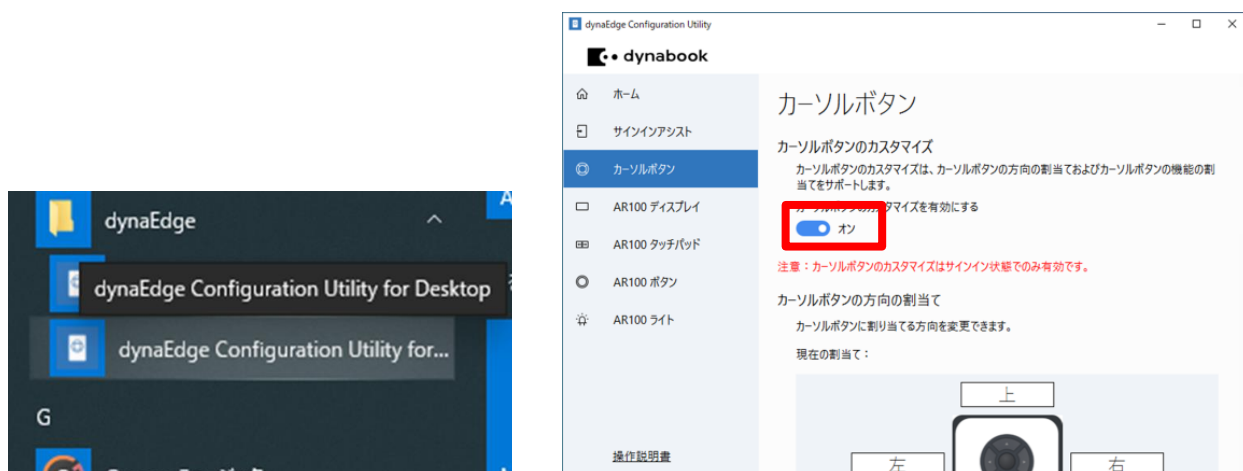


6. 「アクティブにする」をクリックします。その後、「AR100 ライト」をクリックします。
7. 「AR100 のライトの自動点灯」をクリックしてオンにします。その後、「AR100 ディスプレイ」をクリックします。

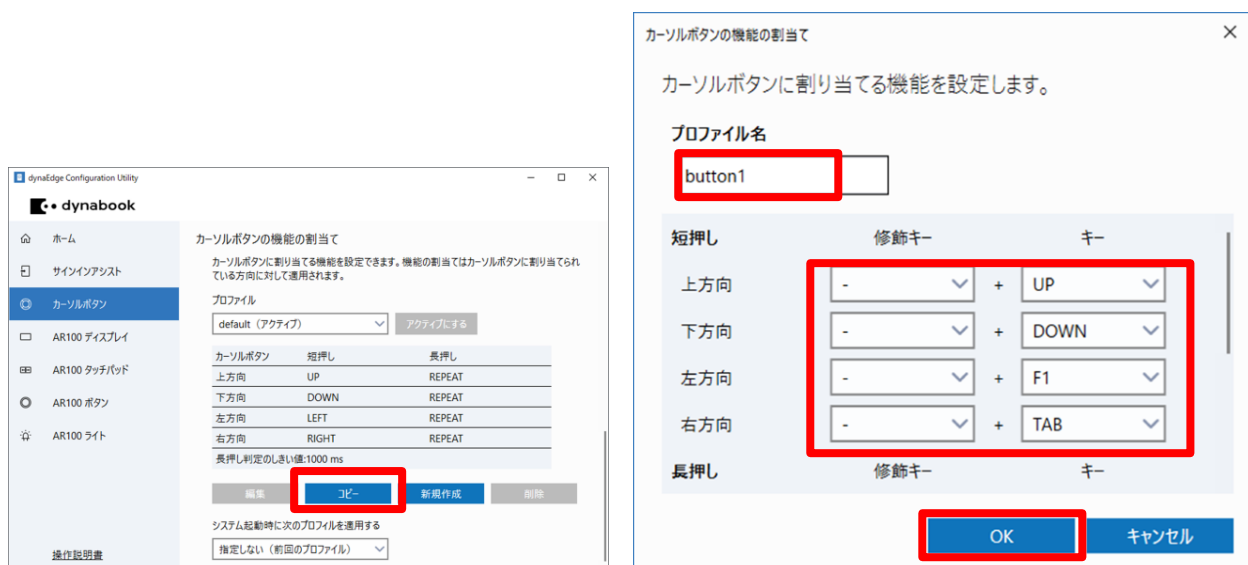


8. 「AR100 のディスプレイ」の「輝度」を自動調整:オフ+輝度レベル:7を指定します。ただし、AR100 を覗いて画面が暗く感じる場合は輝度レベル値を上げて下さい。

3) DE100 のボタン設定

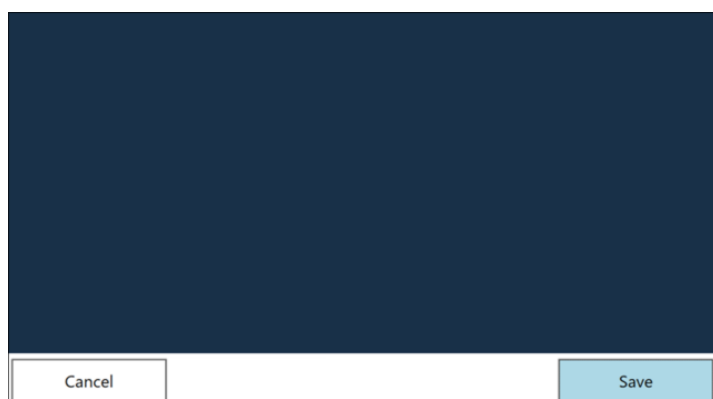


1. dynaEdge Configuration Utility for Desktop」をクリックします。
2. 「カーソルボタン」をクリックします。
3. カーソルボタンのカスタマイズを有効にするを「オン」にします。

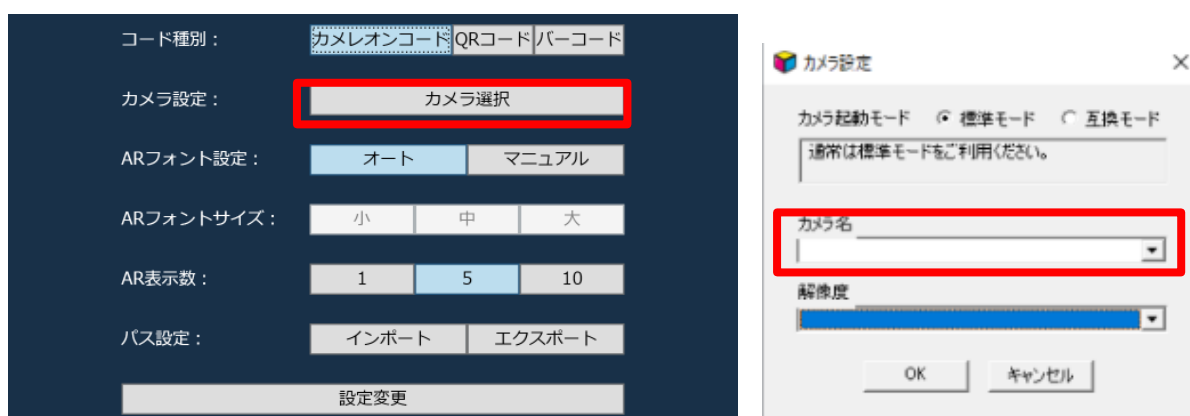


4. 「コピー」をクリックします。
5. 「プロフィール名」には任意の名称を設定、各項目を上記の通り設定します。
6. 「長押し判定のしきい値」を「10」00msから「20」00msに変更します。
7. 「OK」をクリックします。

4) コード読取り時カメラ画像がでない場合



1. 上記のようにカメラ画像が表示されない場合、各種設定に戻り、カメラ選択を確認してください。



カメラ名や解像度が空白になっている場合、AR100 タッチパッドを操作してマウスでカメラ名箇所をタップするか DE100 ボタン操作でカメラ名箇所を選択して下さい。正常にカメラと接続できている場合は、カメラ名と解像度がセットされます。解像度が項目の一番上の「1920×1080」になっているか確認した後、OK ボタンをタップするか DE100 ボタンを操作して決定ボタンを押してください。

2. カメラ名が表示されない場合、AR100 と DE100 をつなぐ USB-TypeC ケーブルを抜き差しして再度1. のカメラ選択をやり直してください。

3. 上記の処置で症状が改善しない場合は念のため Windows を再起動して再度お試しください。

4. 1から3を試しても症状が改善しない場合、USB-TypeC ケーブルの不良が考えられます。お手数ですが、弊社サポートまで一度ご連絡ください。

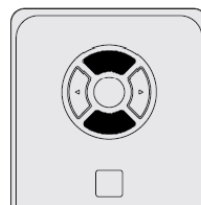
AR100 ボタン操作



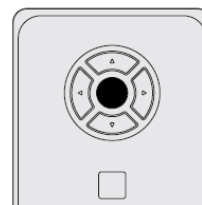
ボタン A/C で画面選択

ボタン B で決定

DE100 ボタン操作

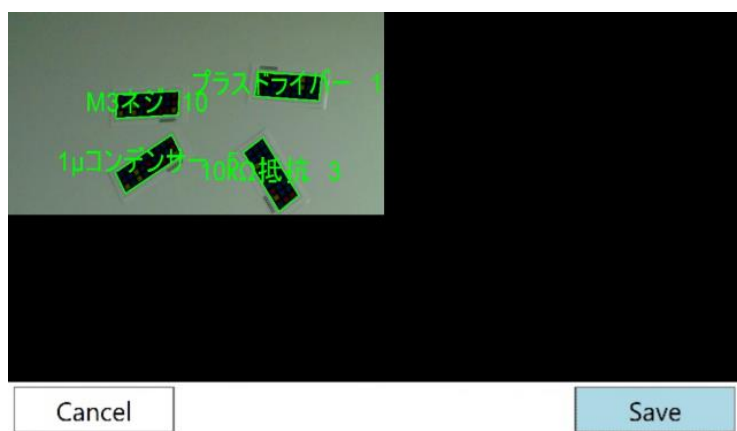


上下で画面選択

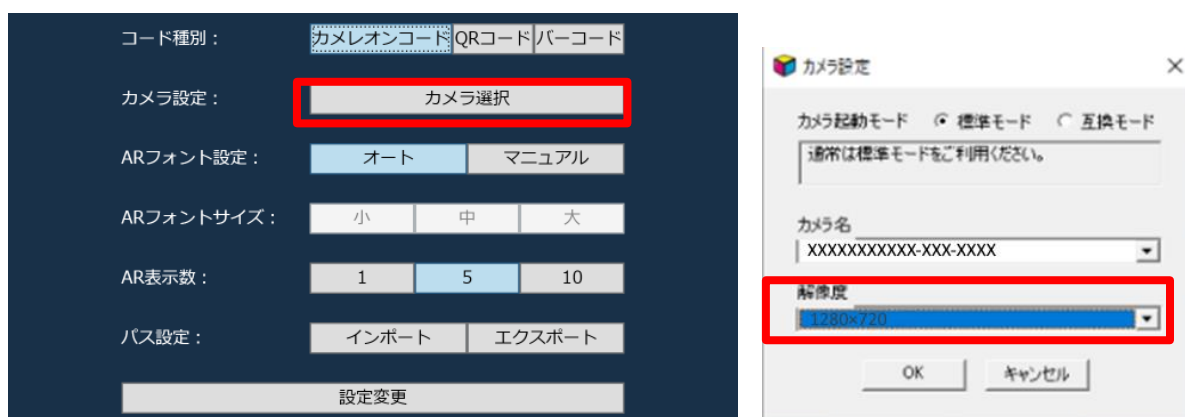


真ん中ボタンで決定

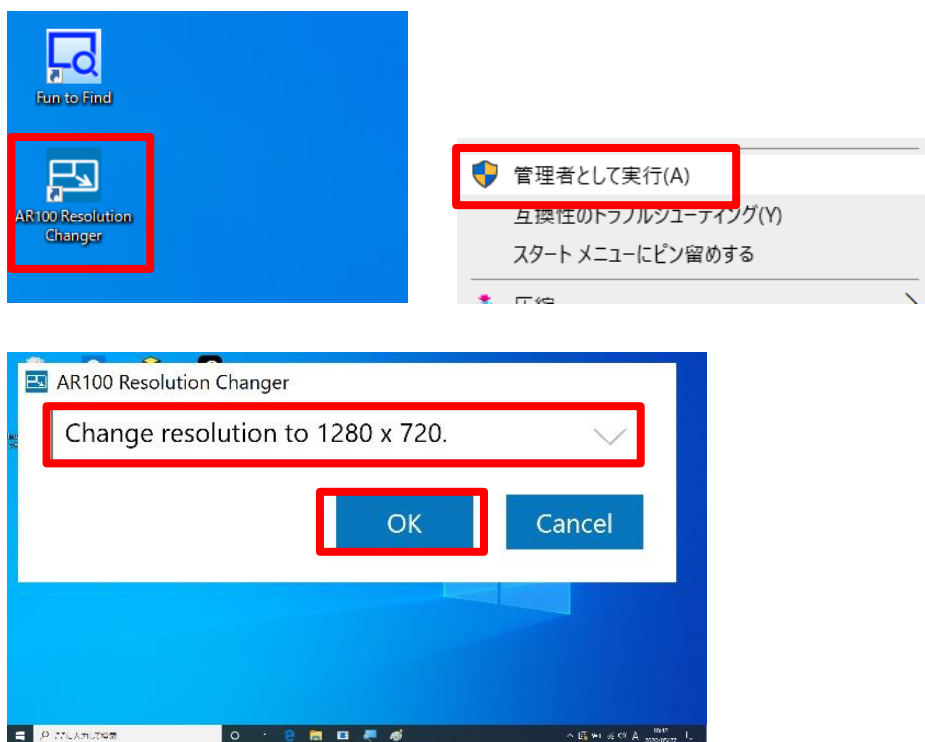
5) コード読取り画面が小さく表示される場合



1. コード読取り画面において画面が小さく表示されている場合、各種設定に戻り、カメラ選択を確認してください。



解像度が「1920×1080」以外になっている場合、AR100 タッチパッドを操作してマウスでカメラ名箇所をタップするか DE100 ボタン操作でカメラ名箇所を選択して下さい。解像度の項目の一番上の「1920×1080」に変更して、OK ボタンをタップするか DE100 ボタンを操作して決定ボタンを押してください。



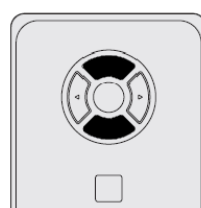
2. 表示が改善されない場合、Windows の管理者権限を持っているアカウントで Windows のデスクトップの AR100 Resolution Changer アイコンを右クリックして管理者として実行します。「1280×720」を選択し OK ボタンをクリックします。
3. 上記の処置で症状が改善しない場合は念のため Windows を再起動して再度お試しください。
4. 1から3を試しても症状が改善しない場合、AR100 の不良が考えられます。お手数ですが、弊社サポートまで一度ご連絡ください。

AR100 ボタン操作

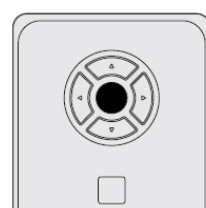


タッチパッドで操作

DE100 ボタン操作



上下で画面選択



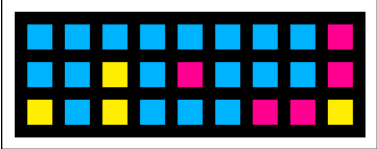
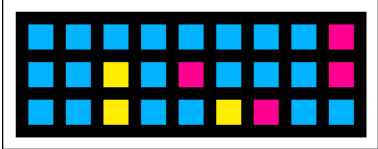
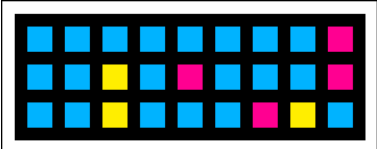
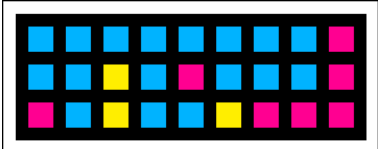
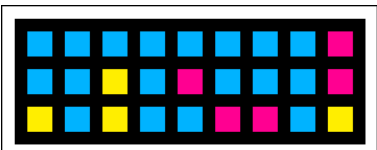
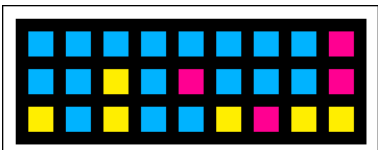
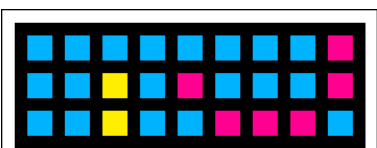
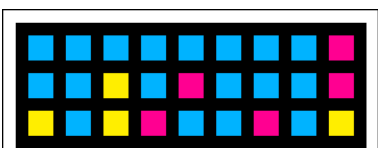
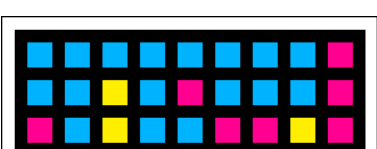
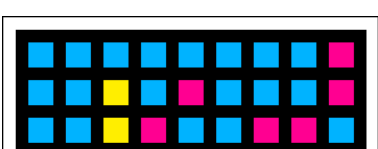
真ん中ボタンで決定

コードサンプル

- 1) カメレオンコード
- 2) QR コード
- 3) JAN コード

4- コードサンプル

1) カメレオンコード

数値	コード	数値	コード
0000001		0000006	
0000002		0000007	
0000003		0000008	
0000004		0000009	
0000005		0000010	

2) QR コード

数値	コード	数値	コード
0000001	0000001 	0000006	0000006 
0000002	0000002 	0000007	0000007 
0000003	0000003 	0000008	0000008 
0000004	0000004 	0000009	0000009 
0000005	0000005 	0000010	0000010 

3) JANコード(7桁)

数値	コード	数値	コード
0000001		0000006	
0000002		0000007	
0000003		0000008	
0000004		0000009	
0000005		0000010	